

株式会社テラプローブ

第20期 株主通信

2024年1月1日～2024年12月31日

第20期 定時株主総会決議ご通知

TOPICS

特集 創立20周年のあゆみ

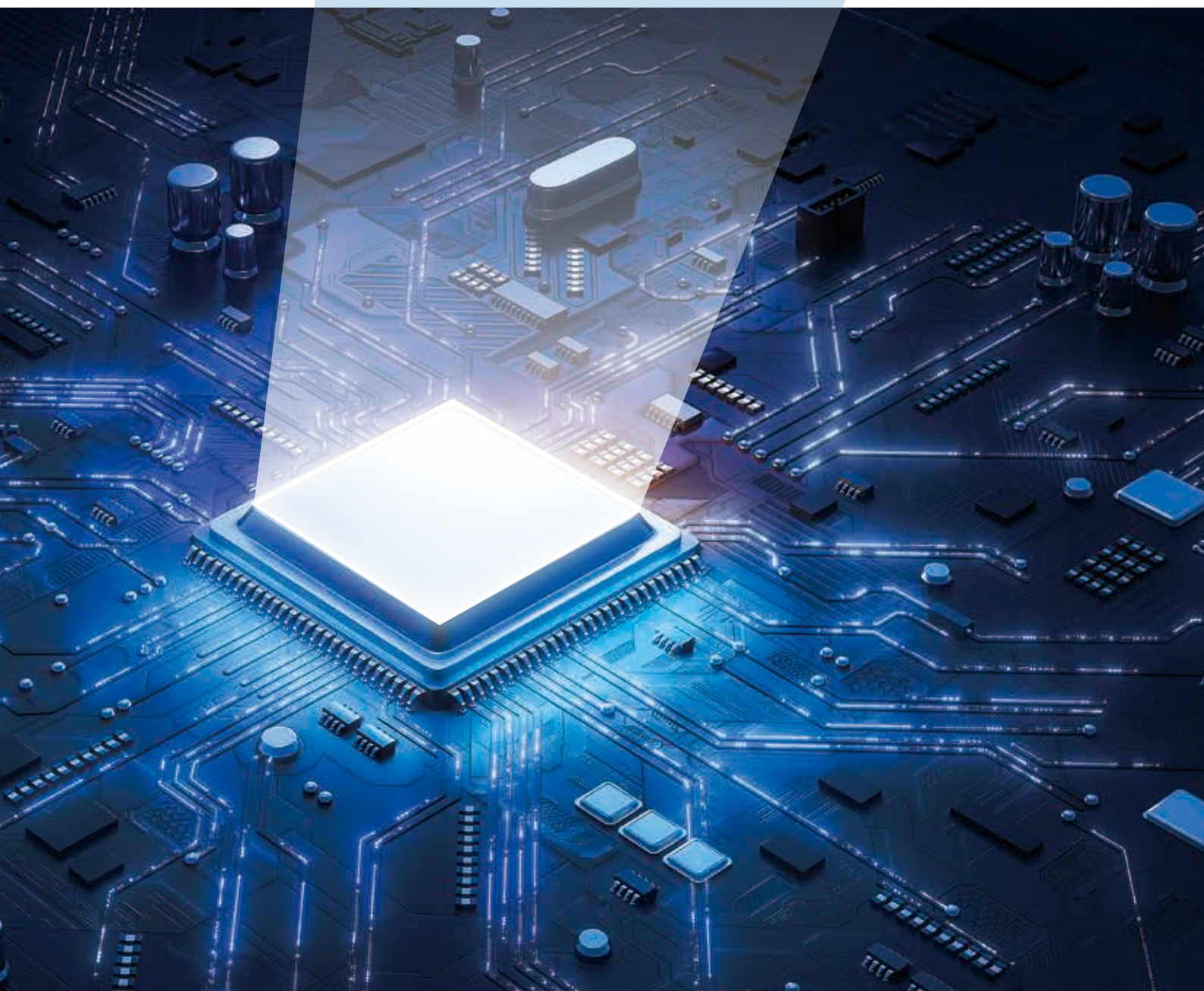
経営理念

トップインタビュー

連結決算ハイライト

第20期 定時株主総会決議ご通知

株式情報／株主メモ／事業拠点



Top Interview

トップインタビュー

経営理念

常に、チャレンジ精神と誇りをもって
ビジネスに取り組み、
技術を磨き、生産の効率化を進め、
世界中のお客様が心から満足し
信頼できるパートナーとして、
新たな価値創造に貢献する

代表執行役社長

横山 毅



Q 当期（2024年12月期）の事業環境・業績について教えてください。

A 在庫調整の影響もありましたが、売上高は4期連続で過去最高となりました。

2024年の半導体市場は、生成AIブームによりAI関連の需要が急拡大しました。また、世界各地で半導体工場の新設が進み、日本国内でも世界最大のファウンドリ企業の進出や、各半導体メーカーの能力増強が進行し、前工程の生産能力が拡大しました。

こうした環境の中、当社グループは前工程の生産能力拡大の受け皿として、九州事業所とTPW※の両拠点でクリーンルームの増床を実施しました。

業績面では、売上高が371億800万円（前期比4.8%増）と、過去最高を達成。車載向け半導体の受託量が下期に在庫調整の影響を受けたも

のの、通期では前年を上回ったこと、サーバー用CPU・GPUは在庫調整の影響を受けながらも、前期比横ばいで推移したことが要因です。

一方で、営業利益は69億4,900万円（前期比3.3%減）と減少。先端テストへの新規投資により減価償却費が増加し、その分の売上高は拡大したものの、既存テストの稼働低迷が影響しました。

今後は既存テストの稼働率の改善と、新規の先端テストをしっかりと稼働させることが課題と考えています。

※TPW=当社子会社 TeraPower Technology Inc.（所在：台湾）

Q 半導体市場の展望について教えてください。

A 日本政府の支援もあり、今後も継続的な成長が見込まれます。

半導体市場は、地政学的リスクを背景とした世界的なサプライチェーンの再構築、AI技術の急速な普及、自動運転技術の進展による需要拡大などを受け、今後も継続的な成長が期待されています。特にAI関連の需要が市場を牽引すると見られています。

国内半導体市場も、政府の積極的な支援を受け

ながらさらなる成長が見込まれており、生産能力の強化が進んでいます。上述したファウンドリ企業の第1工場が2024年末から量産を開始しており、第2工場の建設も進行中で、2027年末までの稼働開始が予定されているなど、今後も日本の半導体生産基盤のさらなる発展が期待されています。

Q 2025年12月期の見通しを教えてください。

A 創立20周年となる今期は「飛躍の年」と位置づけ、成長を加速させたいと考えています。

これまで述べてきたとおり、AI関連の半導体需要は急速に拡大していますので、当社グループも、この需要を積極的に取り込んでいきます。実際、2025年においては、車載分野の在庫調整の回復時期は不透明であるものの、サーバー向け製品およびAI関連製品は受託量の増加を見込んでいます。当社グループの売上高の約半分を占める車載分野を収益の基盤としつつ、AI関連のビジネスを着実に獲得することで、業績のさらなる成長を目指します。加えて、日本国内における半導体生産能

力の拡大に伴う半導体テストのビジネス機会も確実に捉えていきます。

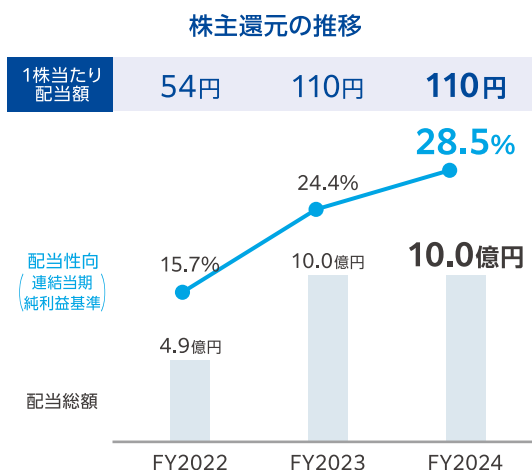
ビジネスの拡大と並行して、生産性と品質の向上にも注力します。当社グループ全体で、保有設備を有効活用し最適化するとともに、TPWが先行する工場へのAI導入や自動化といった先端生産技術を九州事業所へ水平展開し、オペレーションの効率化を推進します。

2025年を「飛躍の年」とするため、これらの取り組みを強化してまいります。

株主の皆様に向けて メッセージ

株主の皆様の日頃のご支援・ご厚情に、心よりお礼申し上げます。

2024年12月期より、当社では、配当方針を連結当期純利益基準に変更いたしました。今後は、より一層、グループ全体での企業価値の向上と持続的な成長を目指してまいりますので、引き続き変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



特集

株式会社テラプローブ

創立20周年のあゆみ

2025年に、当社は創立20周年を迎えました。

メモリ製品にはじまり、事業拡大を続けてきた当社のこれまでのあゆみを振り返ります。

2005

- エルピーダメモリのテスト部門を分社化し、当社設立
- 広島事業所開設
- メモリ製品のテスト受託開始

2006

- 九州事業所開設



- ロジック製品のテスト受託開始

2008

- PTIとの合併で、TeraPower Technology Inc. (TPW)を台湾に設立



2010

- 東京証券取引所マザーズ上場

2012

- 労働安全衛生マネジメントシステム OHSAS18001の認証取得

2014

- 本社・開発センター、九州事業所で自動車産業向け品質マネジメントシステム ISO/TS16949の認証取得

2017

- PTIグループに参画

2018

- マイクロンメモリジャパン向け事業の譲渡
- 本社・開発センター、九州事業所で自動車産業向け品質マネジメントシステム IATF16949の認証取得
- 広島事業所閉鎖

2021

- 労働安全衛生マネジメントシステムISO45001の認証取得

2022

- 東京証券取引所スタンダード市場へ市場変更

2024

- 九州事業所にてクリーンルーム増設
- TPWにて第3工場建設

2025

- 九州事業所にて新事務棟建設



サプライチェーンソリューション

キャパシティソリューション

ターンキーソリューション

プラットフォームソリューション

メモリ

汎用ロジック

車載ロジック

CPU GPU

AI

2005

2010

2015

2020

2025
創立20周年

Topics

「早わかりIR動画」を制作しました

当社の事業内容や成長戦略について知っていただくために、「早わかりIR動画」を制作いたしました。ぜひご覧ください。



視聴はこちらから

https://www.irmovie.jp/np/?conts=teraprobe_202408_fs3d



Financial Highlights 連結決算ハイライト

売上高

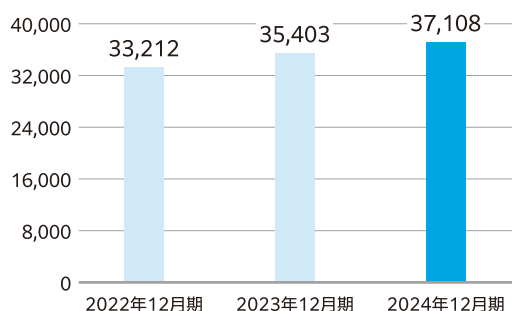
37,108 百万円

営業利益

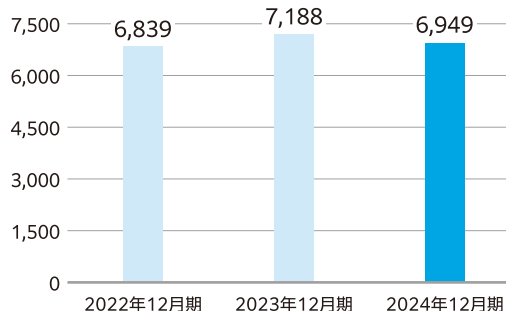
6,949 百万円

(単位：百万円)

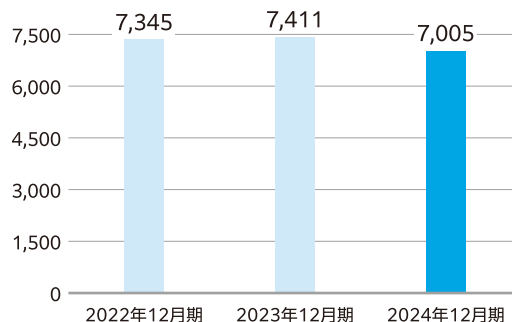
売上高



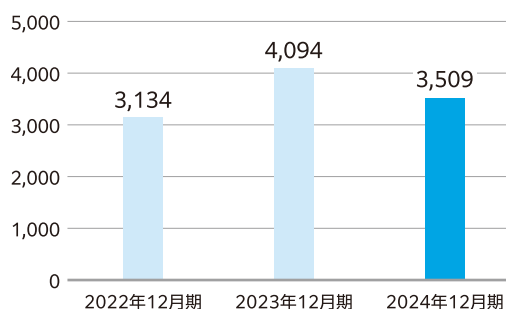
営業利益



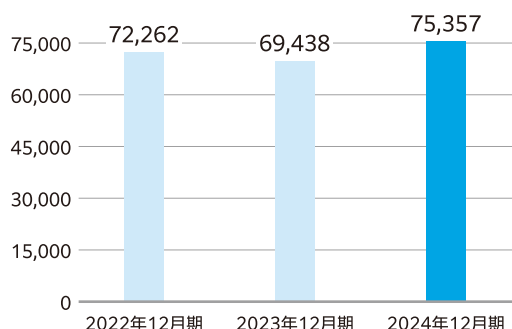
経常利益



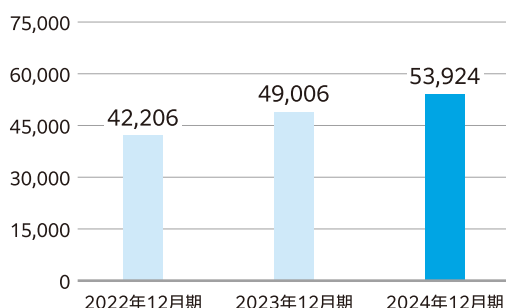
親会社株主に帰属する当期純利益



総資産



純資産



株主還元

当社では、株主様への利益還元を経営の最重要課題に位置づけており、配当の額については、連結当期純利益の30%程度の額を基準に決定することとしております。

引き続き、企業価値向上に必要な設備投資や財務体質の健全性を実現しつつ、安定的な配当の実施に取り組んでまいります。

2024年12月期 配当金(1株)

110円

第20期定時株主総会におきまして、下記のとおり報告及び決議されました

1. 開催日時	2025年3月27日（木曜日）午前10時
2. 開催場所	神奈川県横浜市港北区新横浜三丁目6番15号 新横浜グレイスホテル 3階 グレイス（西）
3. 目的事項	
報告事項	1. 第20期（2024年1月1日から2024年12月31日まで）事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査委員会の連結計算書類監査結果報告の件 2. 第20期（2024年1月1日から2024年12月31日まで）計算書類報告の件
決議事項	議案 取締役8名選任の件

株式情報 2024年12月31日現在

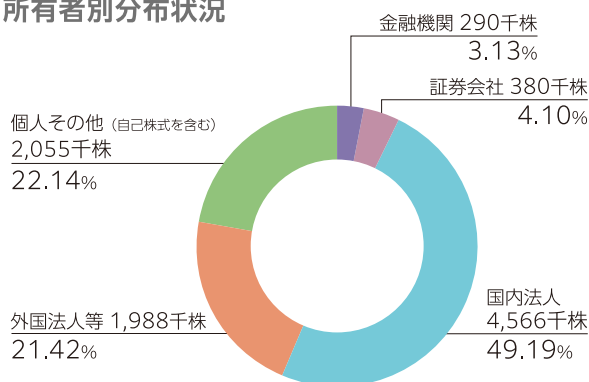
発行可能株式総数	30,000,000 株
発行済株式総数	9,282,500 株
株主数	5,010 名

大株主

株主名	持株数	(%)
力成科技日本合同会社	4,440,300	48.81
POWERTECH TECHNOLOGY INC.	1,077,100	11.84
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	218,100	2.39
BNYM SA/NV FOR BNYM FOR BNY GCM CLIENT ACCOUNTS M LSCB RD	152,166	1.67
UBS AG LONDON A/C IPB SEGREGATED CLIENT ACCOUNT	148,800	1.63
BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG (FE-AC)	121,355	1.33
日色 隆善	92,000	1.01
高橋 聡貴	80,000	0.87
INTERACTIVE BROKERS LLC	66,100	0.72
東京短資株式会社	63,200	0.69

(注) 1. 当社は、自己株式185,449株を保有しておりますが、上記の大株主から除いております。
また、持株比率は、自己株式を控除して計算しております。
2. 持株比率は小数点以下第3位を切り捨てて表示しております。
3. 力成科技日本合同会社は、POWERTECH TECHNOLOGY INC.の完全子会社であります。

所有者別分布状況

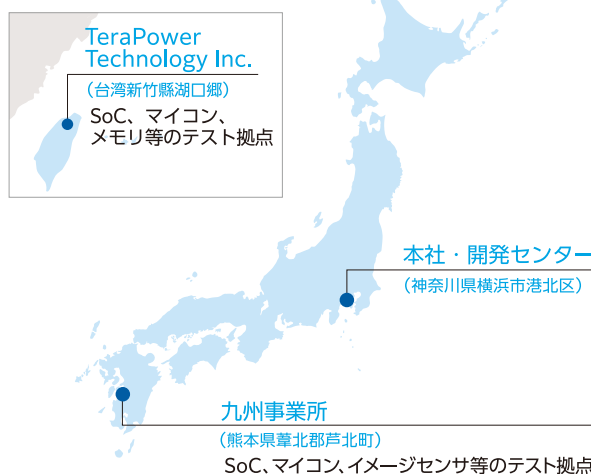


(注) 1. 持株比率は小数点以下第3位を切り捨てて表示しております。

株主メモ

上場証券取引所 東京証券取引所 スタンダード市場
事業年度 毎年1月1日から同年12月31日まで
株式の売買単位 100株
公告方法 公告方法は、電子公告とします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
公告掲載URL <https://www.teraprobe.com/>
株主名簿管理人 三井住友信託銀行株式会社
事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先 ☎0120-782-031
ホームページURL <https://www.smtbj.jp/personal/procedure/agency>

事業拠点 2025年3月現在



株式会社テラプローブ

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-7-17
TEL:045-476-5711
ホームページURL <https://www.teraprobe.com/>



本誌は、FSC®認証紙と、植物性インキを使用しています。